



令和2年12月25日

岐阜市立岐阜東幼稚園
こあら組だより No.27

サンタさん、来てくれて、うれしかった！

22日は、遊戯室でクリスマス楽しみ会をしました。『あわてんぼうのサンタクロース』の歌を歌ったり、楽器を演奏したりしました。楽器の演奏は、『さんぼ』の曲で、教師で打合わせをしておいて、初めて合わせました。こあら組も鈴の音色を楽しんで、演奏しました。お休みのところは、手を後ろにして、年中・年長さんの演奏を聞いていました。とても素敵な合奏でした。教師の出し物の、ブラックライトとハンドベルの演奏も楽しんでいました。そして、サンタが登場！「サンタさんが来てくれた！」とみんな目を輝かせていました。一人一人が名前を呼んでもらって、プレゼントをもらいました。降園時にお家の方に「サンタさんからプレゼントをもらったよ。」と誇らしげに見せている子供たち、とってもかわいかったですね。



好きな遊びで、自分の思いを出して、友達といっぱい遊べたね

9月頃は、「できん。」「やって。」と言う子が多かったですが、最近、子供たちは、「どうやってやるの？」「自分でする！」というようになりました。これは、寒風まさつの手拭いを首に結ぶ時の言葉です。自分分のできる子が増え、できなくてもやり方を聞くようになったのです。自分のことを自分でやろうとする姿に大きな成長を感じます。2学期は、水遊び、砂、泥、色水、ドングリ、葉っぱ、雪、小麦粉粘土など、いろいろな素材と出会い、感触を味わったり、食べ物に見立てたり、いろいろな遊び方を楽しんだり、自分達でおもしろやってみたくて真似たり、場を共有したり、一緒に笑い合ったりして、だんだんに好きな遊びが増えてきました。友達のことが大好きな気持ちもとても高まってきました。かくれんぼや鬼ごっこなど教師や友達を誘ったり、繰り返し楽しんだりする姿が多くなりました。使いたい遊具が重なった時、以前なら取り合いになっていましたが、「後で代わってね。」と言って少し待ったり、「いいよ。」と代わってあげたり、「まだ、乗ったばかりだから。」と自分の気持ちを言葉にする姿が増えてきました。

3学期は、楽しみ会があり、みんなで歌ったり劇ごっこをしたりします。お話の世界を楽しみ、役になりきって動く楽しさを味わったり、教師や友達と一緒に楽しいという思いを楽しめるといいなと思っています。1月は、きっと寒いので、朝調子が出にくいこともあると思いますが、やってみようと思える遊びを準備し、それぞれが好きな遊びを見つけて思いを出して遊び出せるようにしたいと考えています。子供たちのことを根気良く、温かく支えてくださり、ありがとうございました。